

3月1日リフレッシュオープン

2月一杯で館内

設備工事は完了

三和荘は、2月1日から28日までの1カ月間、館内空調設備の交換工事と浴場タイル補修工事のため、入浴、宿泊、レストラン、宴会の館内営業を臨時休業しました。設備の老朽化に伴う工事で、期間中は風呂の使用ができず、空調工事はほぼ全館に及ぶ規模となったため、ご利用のみな様には、長期にわたりたいへんご迷惑、ご不便をおかけしました。すべての工事は順調に進んでおり、3月1日よりリフレッシュオープンします。

1カ月にわたる工事休館は、三和荘の開設以来、初めてのことで、みなさんも「どのように三和荘が変わるのか」と期待されていることと思いますので工事の概要を紹介します。

まずは空調設備です。三和荘はガスヒートポンプ（GHP）という大型室外機8台で館内を4系統に分け、冷暖房をまかなっています。今回は、このうち厨房・レストラン、ホール（一部）・ギャラリー・ロビー・浴場和室休憩室の2系統の交換で、室外のGHP4台と室内機計17台を新しいものに入れ替えました。同時に、天井裏の触媒配管も交換したため大がかりなものになっています。

風呂は、両浴場とも床と大浴槽などのタイル貼り替えが主で、古いタイルのはつり作業のあと新しいタイルを貼る左官工事をしています。露天風呂や壁面はそのままですが、浴室内の雰囲気はかなり変わり、これまで不具合が多かったタイルねじからの汚れ水漏れなどが解消され、気持ちよく入浴を楽しんでいただけるようになります。

以上は、福知山市の予算による既定工事ですが、今回は1カ月の期間があったため、少しでも館内をきれいにしたいと、宿泊客室や風呂脱衣場の傷んでいたクロスの一部貼り替えなど、三和荘職員による自主作業も実施しました。

このほか、リフレッシュオープンを記念し、3月1日から会席コースは春メニューの料理に替え、レストランでは特別価格での月替わり定食を提供。4月からの新年度には、宴会料理に新たなコースを加えるほか、レストランメニューは大幅入れ替えし刷新します。また宿泊利用などリピーターの方々への各種特典付き謝恩企画も準備しています。職員一同、これまで以上のご利用を心よりお待ちしております。